

活動報告

団体名	金光教大阪災害救援隊
活動名	令和元年台風19号の被災者のためのコミュニティ支援活動
活動期間	2020/01/01～2021/03/31
活動の成果	<p>毎月毎月、対象とした仮設住宅にて炊き出しやカフェを開催することで、被災者と我々スタッフとの信頼関係が構築され、安心して参加されるようになり、そこで住民同士の話もはずみ、コミュニティ形成のお役に立てたと思っています。活動開始から数か月で新型ウィルスが流行し、緊急事態宣言など、活動を阻害される事態に陥り、また、被災地である丸森町にボランティアが全く来なくなるという事態になりましたが、工夫を凝らし、担当してくださる丸森町役場との連携により、活動をスムーズに行うことができました。活動においては、新型ウィルスのこともあり、途中からは感染症防止対策のため、難しいメニューの炊き出しをせず、カフェと焼き芋カーを使っでの炊き出しに徹しました。また、その焼き芋カーを囲んで（屋外でディスタンスは保たれています）たくさんの方々が集い、コミュニティ形成の場となりました。またコロナ禍の自粛や度重なる地震によってストレスが溜まり、住民同士のいざこざや、子どもたちの成長を妨げるような要因があり、焼き芋の広報にまわった際「悩み事をきいていただけませんか」とその仮設住宅内での出来事や、自分の子どもの抱える問題なども聞きました。我々スタッフと被災者の方々の関係性ができてきたからこそ、他所から来た我々であるからこそ、お話を聞く役割をいただけたことも成果であったと思います。</p>
寄付者へのメッセージ	<p>ようやく仮設住宅に引っ越され、ここからボランティアがたくさん訪れるであろう時期に新型ウィルスが蔓延し、緊急事態宣言が発令、ボランティアは活動を阻害されました。そのようななか、我々は毎月丸森町に足を運んで炊き出しなどの支援活動を行うことができました。特に寒くなってからの焼き芋の炊き出しは、被災者の方々の心さえも温めることができました。ご寄付いただきましたみなさまに心より感謝申し上げます。</p>

(活動のようす)

